

鳥栖市教育委員会 議事要旨

1 会 議 名

教育委員会 5 月定例会

2 開 催 日 時

平成 29 年 5 月 10 日（水）10 時 30 分開会 11 時 4 分閉会

3 開 催 場 所

鳥栖市役所 3 階第 1 委員会室

4 会 議 の 公 開

公開

5 出 席 委 員

天野教育長、古澤委員、吉原委員、戸田委員、副田委員

6 出席事務局職員

白水教育次長、江寄教育総務課長、平川学校教育課長、
佐藤生涯学習課長兼図書館長、木村学校教育課参事兼課長補佐、
中島学校教育課参事兼教育相談係長、山津生涯学習課参事、
豊増学校教育課長補佐兼学校給食センター所長兼学校給食センター係長、
原教育総務課総務係長、有馬学校教育課学校教育係長、
久山生涯学習課文化財係長、栗山生涯学習課図書係長

7 傍 聴

なし

8 経 過 報 告

4 月定例会以降の経過報告

9 議 事 録 承 認

4 月定例会の議事録承認

【承認】

10 議事及び審議結果

議案第 8 号 平成 28 年度鳥栖市育英資金貸付基金の運用状況について 【承認】

議案第 9 号 議会の議決を経るべき議案の原案について

（平成 29 年度鳥栖市一般会計教育委員会所管補正予算） 【承認】

11 協議報告事項

(1) 平成 28 年度鳥栖市立小中学校 学校評議員会の実績報告について

12 今後の予定等

教育委員会関連の主な行事について報告

13 次回会議予定

教育委員会 6 月定例会

平成 29 年 6 月 14 日（水）午前 8 時 30 分から

鳥栖市教育委員会 5 月定例会議事録

●天野教育長

皆さんおはようございます。先日の歓送迎会、非常にお疲れさまでございました。深川先生も非常に喜んでいただいております。

慌ただしい4月が過ぎて、風薫る5月ということになりましたけれども、大型連休も終わりました、学校現場の方も、これから1学期も本番ということで、行事も沢山あるようございます。これから、よく言う、五月病ではありませんけれども、教職員にしても、児童生徒にしても、様々な面で疲れとか課題が出て参りますので、教育委員会としてもしっかりアンテナを高くして、今からしっかり見ていきたいというふうに思っています。

それでは、まず経過報告からお願いいたします。

●江寄教育総務課長

(資料に基づき説明)

●天野教育長

ありがとうございました。それでは、行事について、ご質問等がありましたらお願いいたしますが、いいでしょうか。

それでは無いようですので、次にいかさせていただきます。次に、議事録承認ということで、議事録承認については、2ページ。具体的に3ページから14ページまでと、非常に多くのご意見をいただきましたし、内容も多かったということで、沢山のことをまとめていただいておりますが、何かご意見等ありましたら、担当の方にお話ししたいというふうに思っております。

それでは次、3番、議事の方にいきます。15ページをお願いします。議案第8号、平成28年度鳥栖市育英資金貸付基金の運用状況について、それでは事務局の方からお願いします。江寄課長。

●江寄教育総務課長

(資料に基づき説明)

●天野教育長

ありがとうございました。平成28年度鳥栖市育英資金貸付金の一応、確定ということを含めての運用状況についての報告がありましたけれども、何か、ご質問、ご意見等ありましたらお願いします。

いいでしょうか。はい。貧困家庭におけるというふうな、色んな問題でクローズアップされているということで、随分前でしたけれども、育英資金基金の今後の運用について、色んなご意見も出されておりました。これから、しっかり、こういった形の貸付基金の運用を行っていくということですので、今後とも色々工夫しながら、大変な面もあると思いますけれども、しっかり取り組んでいかなければいけないというふうに考えております。以上です。

次にいきます。議案第9号、議会の議決を経るべき議案の原案について、それでは事務局の方からお願いします。はい、平川課長。

●平川学校教育課長

(資料に基づき説明)

●天野教育長

どうもありがとうございました。新しい、初めて鳥栖市で受けた教育総合支援事業ということになりますけれども、ご質問、ご意見等ありましたらお願いします。

●戸田教育委員

これ自体は、大変いい取り組みだなと思うのですけれども、これに関連して教えていただきたいことがあります。現状の小学校、中学校における防災教育の取り組みみたいなのは、どんなふうになされているのかというのを少し教えていただけませんかでしょうか。

●天野教育長

はい、平川課長。

●平川学校教育課長

防災と言うかどうか分かりませんが、色々な避難訓練ですね。地震を想定したり、火災を想定したりということは各学校で行っております。それから、小学校においてですけれども、昭和28年の鳥栖の水害がございました。そういうことについても、小学校の方では、資料を使って、社会科の授業等で学習しているというふうなところでございます。そういうところが現状でございます。

●天野教育長

というところですが、どうぞ。

●戸田教育委員

今回、こういった水害を想定した被災地視察をして、それを踏まえて、今度、フィールドバックというか、鳥栖の小学校、中学校における教育に、より具体的な防災教育みたいなふうに反映されていくのか、それが想定されているのかというところを、少し補足していただけないでしょうか。

●天野教育長

はい、平川課長。

●平川学校教育課長

まず、今年、鳥栖中学校が参ります。そこで、子どもたちが実際に現場を見て、子どもたちなりの感性で、水害について、体験をしてくると思います。それを子どもたちなりにまとめて、報告会を開きますので、それは、できる範囲、市内の各小、中学校にはですね、広げていきたいというふうに思っております。同じように、いろんな被災地を回って、実際のものを子どもたちに見せるというのが、一番ではございますが。なかなかですね、そういうことはできませんので、多くの映像等を使ってですね、そういうものを各学校で、また、何かの機会に、例えば避難訓練をしていた時間を、そういうものを使って、自分たちのこととして考える時間にするということは可能かなというふうに考えております。

●天野教育長

いいですね。はい。それでは他に。はい、どうぞ、古澤委員。

●古澤教育委員

関連で。これは、もう、先方の市とは、協議はされているのかどうか。それと、エリアが違いますけれども、大震災のあったエリアの市の方とか、学校の方、そこら辺は、確か、毎年のように、こういった形で、視察、受け入れられて、忘れたいと思っている時に、また、必然的に思い出させられるみたいな、どちらかということありがたいのだけれども、風化させないという意味ではありがたいのだけれども、ネガティブな意見も、ちらっとテレビの中では、お話を、本音を言っていることがありました。そういうことからすると、そこら辺、十分配慮した上で、連絡をとる必要があるのかなというふうに。特に、まだ新しい災害被災地であれば、余計になのかなというふうに思っていますので、そこら辺のコンタクトのあり方をちょっと教えてください。

●天野教育長

はい。中島参事。

●中島学校教育課参事兼教育相談係長兼指導主事

失礼いたします。今、ご指摘があったように、やはり配慮をしなければいけない部分が多々あると思うのですが、こちらの方から連絡をした際に、非常に向こうの担当の方が、逆にですね、「こういうこともできますよ」とか、「この学校を紹介しますよ」とか、積極的に、ご案内をしていただいた経緯がございます。こちらとしては、当然、配慮しなければいけないと考えながらも、向こうの方に、かなりご協力いただいたというのが現状でございます。

●天野教育長

というところで、いいですかね。配慮するところは、しっかり配慮してということ、やっていくと。

はい、どうぞ。

●副田委員

このプリントの文字の確認なのですが、2番目です。「視察先選定理由。平成27年9月10日、ゲリラ豪雨により鬼怒川が決壊し甚大な被害を受ける。鳥栖市は28」、この「水以降」というのは、これ。これは。すみません。

(「昭和28年西日本水害のことです」の声あり)

の、ことなのですね。それを略したことですね。はい、すみません。申し訳ありませんでした。ありがとうございます。

●天野教育長

では、他に。はい。

●吉原委員

着衣水泳の件なのですけれども、各小学校を対象に着衣水泳を予定しているということで、12校ですかね、小学校。

(「8校」の声あり)

ああ、8校。ご免なさい。実際、PTAとかで着衣水泳をすることがあるのですが、プールの水質の管理上、プール最終日とかにやらないといけないということで、かなり講師の方、日赤と気象庁ですかね。あと、消防署も大体、呼びよったと思うのですが、その辺で、ちょっと色々、学校によってはバッティングしてくる、日にちが重なってくると思うので、その辺の調整をですね、うまいこと、上手にさせていただいてですね、この取り組みをしていただいたらと思います。以上です。

●天野教育長

はい、どうぞ。

●平川学校教育課長

ちょっと説明が不十分だったところがございますが、この予算を使つての着衣水泳は、鳥栖小学校と鳥栖北小だけでございます。ただ、その他ですね、やっているところもありますので、それについては、学校の予算とか、PTAの予算とか、そういうものを使つて行っているというところなんです。ですから、8校全部で必ずこの予算ですということではございませんので。申し訳ございません、説明が不十分で。そういうことで、ご理解をいただきたいというふうに思います。それから、実施日については、その辺は十分配慮したいというふうに思っております。ありがとうございます。

●天野教育長

いいでしょうかね、それで。

本当に75万円の補正額ということで、これだけのお金をいただけるのですからですね。税金ですけども。だから、有効活用しなくてははいけませんし、問題は、その次の年が0円ということですかね。

●平川学校教育課長

この事業が、鳥栖中学校区ですので、先ほど申しましたように、2年目は小学校のどちらかが、今度は実施校になるという予定ですので、また、そこに予算がついて、このような被災地の訪問になる予定でございます。以上です。

●天野教育長

ありがとうございました。そういうことも含めてですね、今、校長の期首面談行ってですね、鳥栖中の伊東校長と話した時に、「折角、この防災教育を受けたので、今度、避難訓練等、全部見直そう」というようなことの見解を言われておりました。いい機会になるのではないかなということ。これだけ、色々、計画を立ててありますので、今までやってきたことと新しいことを取り入れたということで、非常に実効性のある取り組みをしていただけるのではないかなということ、期待しております。お金も75万円かけますからですね。しっかり指導もしていきたいというふうに思っております。以上です。

それでは、協議報告事項に移ります。19ページ。平成28年度鳥栖市立小中学校学校評議員会の実績報告について、お願いします。

●平川学校教育課長

(資料に基づき説明)

●天野教育長

ありがとうございました。12校分の報告書が、全部、ずっと載っておりますので、具体的な実施内容、参加、成果等についても詳しく書いていただいておりますけれども、委員さんの方から何か、ご質問、ご意見等ありましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。

この学校評議員の制度も平成12年の4月位から施行なのですよ。鳥栖市は平成13年度から実際に始めていますので、今年で17年目になると思います。やっぱり、校長の、一つの意見を聞くということで、校長による対応によって、この学校評議員を活かすも殺すもというようなこともあるのですけれども。最近、しっかり各学校でも、校長先生方、この学校評議員を活用していただいているような、こういう報告が上がってきています。これが今後、コミュニティスクールの方に移行していきますので、コミュニティスクールに移行したところは、評議員の方は、もう無くなりますので。そういうことで、これが、コミュニティスクールに変わっていくというふうなことになるのではないかなというふうに思っております。それでは、協議報告事項はこれで終わります。

議案8号、9号については、ご承認をいただいたということでお願いします。

次にいきます。次に今後の予定についてお願いします。

●江崎教育総務課長

(資料に基づき説明)

●平川学校教育課長

(資料に基づき説明)

●天野教育長

ありがとうございました。それでは、今後の予定については、本当に5月、6月、目白押しで、沢山の行事があがっておりますけれども、何かご質問等ありましたらお願いします。いいでしょうか。

6月14日が、定例教育委員会、8時半からということになっておりますので、よろしくお願いをしておきます。

一応、準備した分については、これで終わります。それでは、これをもちまして、教育委員会の5月定例会を終わります。皆さん、どうもありがとうございました。

教育長署名